

きのくにすげトたけしまかんすげ トハ別種デアル

中井猛之進

T. NAKAI: *Carex viridissima* has still its specific basis despite of
Dr. OHWI's reduction to *Carex Matsumura*.

大井次三郎君ノ學位論文デアル *Cyperaceæ Japonicæ I* (京都帝國大學理學部彙報 B 號第 11 卷第 5 號=掲載) ノ 384 頁ニきのくにすげ *Carex Matsumura* FRANCHET ヲ記シタ中ニ以前朝鮮産トシテ記載サレタすげ屬ノ 2 新種、ひろはいそすげ *Carex Taquetii* LÉVEILLÉ トたけしまかんすげ *Carex viridissima* NAKAI トヲ併合シテシマツタ。ひろはいそすげノ併合ハ同感デアルガたけしまかんすげノ併合ニハ同ジ難イ。明治 45 年ノ春、當時青森ニ宣教師トシテ住ンデ居タ佛蘭西人デ有名ナ植物採収家 FAURIE 氏ガ小石川植物園ニ突然私ヲ訪ネテ來テ言フニハ「自分ハ朝鮮ノ植物ヲ澤山ニ採集シテ居リ其ヲ歐米ノ主ナ研究所ヘ 1 組宛頒ケタガ近頃本國ノ學者ハ一向自分ノ標本ヲ研究シテ呉レナイ。然ルニ敵國デアル獨逸ノ學者ガ幾ツモ新種ノ發表ヲスル。之ハ實ニ自分トシテ残念デアル。獨逸ノ學者ニ研究サレル位ナラ君ニ研究シテ貰ヒタイ。私ノ家デ宿ヲスルカラ宿料モ食費モ少シモカカラヌ是非暑中休暇ニ來テ呉レイ」。

私ハ朝鮮植物ヲ調べ始メタ頃 FAURIE 氏ト會ヒ FAURIE 氏ニ標本ヲ貸シテ呉レヌカト頼ンダコトガアル。其時ノ FAURIE 氏ハ實ニ忌々シイ態度デ「小僧何ヲ言フカ」ト言ハン許リ、明ニ輕蔑シ切ツタ態度デ言フニハ「何ニ、朝鮮ノ植物ヲ調べル？ 標本ヲ一ツモ持タズニ？」トイフ、其故私ハ「標本ハナイノデハナイ、園ノ内山富次郎ガ明治 33 年ト 35 年ト 2 回朝鮮ヘ行ツテ植物ヲ採集シテ居ル、其レヲ今調べテ居ルノダ。然シ貴下ガ朝鮮ノ植物ヲ多數ニ採集シテ居ラルルカラ其ヲ借リラレルナラ其ト併セテ研究シタイノダ」ト云フト「其ナラ其標本ヲ見セロ」ト云フノデ見セたら、シキリニ見テカラ仁川デ採ツタみつでうらぼしヲ見テ「斯ナモノヲ何處デ採ツタラウ」ト首ヲ傾ゲタリシテ居タガ急ニ開キ直ツテ云フニハ「日本ハ露西亞ト戦争ヲシタ敵ガ、佛蘭西ハ露西亞ト同盟國デアル、ダカラ日本ノ學者ヘ標本ヲ貸スコトハ出來ヌ」。其レ限リズンズン歸ツテ行ツタ。斯ナ經驗ヲ持ツ私ダカラ今 FAURIE 氏カラノ提言ヲ聞キ内心可笑シカツタケレドモ此所ハ素直ニ受ケタ方が得策ト考ヘ夏休中 35 日ヲ青森

デ暮シテ FAURIE 氏ノ所持スル朝鮮植物全部ヲ見、ノート ヤ スケッチ ヲシタ
上 150 許リノ標本ヲ頒ケテ貰ツテ來タ。其頃私ハすげ類ニツイテハ全く無智デ
アツタノデ FAURIE 氏ハすげノ標本ハ頒ケテハヤラスト頑張ツテ一ツモ呉レナ
イ。其故 *Carex Taquetii* ノ標本ハ スケッチ シテ歸ツタ。其後朝鮮植物ノ研究
モ進ミ私モすげ類ヲ研究スル様ニナツタノデ其 スケッチ ヲ取出シテ FRANCHET
氏ノ日本すげ屬植物ノ論文、KUEKENTHAL 氏ノ全世界ノすげ屬論文ナドヲ參
考ニシテ比較研究ヲシタガ既知種ノ中ニハ何ノ種類ニモ當ルモノハナク *Carex*
Taquetii ハ獨立種デアルト考ヘタ。其頃東京帝國大學理科學部（今ノ理學部）
植物學教室ニハきのくにすげノ標本ハ一枚モナク京都帝國大學ニハ未ダ植物學
教室ハナカツタカラ私ノ様ナ決論ニ到達スルノハ當然デアル。FRANCHET 氏ノ
記述圖解シタきのくにすげハ極端ニ廣イ葉ヲシテ居ル。今ノ様ニ多數ノ標本ガ
蒐メラレルト其モきのくにすげノ一個體ト判ルガ私ノ研究シタ當時ハ *Carex*
Taquetii ト名ノ附イタモノトハドウモ同一種ト見ル事ハ出來ナカツタ。大正 2
年ニ私ハ濟洲島ヘ採集ニ行ツテ FAURIE 氏ノ紹介デ 10 日程宣教師 TAQUET 氏
ノ家ニ宿リ氏ノ採集シタ朝鮮植物（主トシテ濟洲島植物）約 8000 點ヲ見テ
ノートシテ歸ツタ。其時約束シタ多數ノ標本ト共ニ *Carex Taquetii* ノ Isotype
（同一基準標本即チ同ジ株ヲ分ケタ標本）ハ TAQUET 氏カラ私宛ニ送ラレ現ニ
東京帝國大學理學部植物學教室ノ腊葉庫ニアル。TAQUET 氏ガ明治 42 (1909)
年 9 月ニ旌義郡（今ハ郡ガ廢止サレテ無イ。TAQUET 氏ハ之ヲ Tjyengeui ト記
ス）ノ海岸（濟洲島ノ東南岸）デ採集シテ第 3446 ノ番號ヲ打ツタ標本デアル。
之ニ私ハひろはいそすげト和名ヲ附ケタノデアツタ。其後昭和 3 (1928) 年 5
月 25 日ニ私ハ全羅南道巨文島三島ノ中ノ西島デ同種ヲ採集シテ居ル。前ニモ
記シタ通りニ此ひろはいそすげガきのくにすげト同種デアルニ間違ヒハナク大
井君ノ併合説ニ賛成スルガ一方たけしまかんすげ *Carex viridissima* NAKAI ト
イフすげハ何フィフモノカト云フト、此ハ大正 6 年 5 月 31 日ニ私ガ鬱陵島ノ
羅里洞峯デ始メテ發見採集シ同 6 月 5 日ニ再ビ道洞ノ國有林内デ同種ヲ採
ツタ。此すげハ生キテ居ル時ハ非常ニ青々シテ居リ大キナ株ヲ作ルガ匍枝ラシイ
モノハナイ。utriculus ヤ苞ハきのくにすげニ似テ居ルト云フヨリモ同一ト云ヒ
タイ程デ大井君ガ誤テ併合シタノモ一應尤デアルガ其他ノ點デハ相當大キク違
フ。兩種ノ區別ハ次ノ様デアル。

- (1) 根莖ハ太ク横ニ短ク匍ヒ先ハ傾上シテ葉ヲ附ケル。花莖ハ鞘葉ニハ葉身部
ナク、央以上ノ鞘腋ニ短イ花梗ヲモツ雌花穂ヲツケル。

きのくにすげ 一名 きしうすげ

Carex Matsumuræ FRANCHET

越中、紀伊カラ南ハ土佐、薩摩ニ至リ西ハ對馬、濟洲島、巨文島ニ至ル
間ニ産ス。

- (2) 根莖ハ大キナ株トナリ決シテ横ニ匍ハヌ。花莖ノ基部ノ鞘葉ノ間カラ極メ
テ長ク且纖弱ナル花梗ヲモツ雌花穂ヲ出シ其レカラ先迄順次ニ花梗ハ短ク
ナルガ上ノモノデモきのくにすげノ花梗ヨリハ長イ。鞘葉ノ先ニハ葉身部
ガアル。

たけしまかんすげ**Carex viridissima** NAKAI

鬱陵島ノ特産。

正 誤 Errata

第 17 卷第 5 號	310 頁	20 行	The most legimate name ノ前 = <i>Dielytra spectabilis</i> : ヲ入レル
”	312 ”	16 ”	(許ル) ヲ (許リ) =
”	314 ”	30 ”	(English) ヲ (England) =
”	315 ”	31 ”	(迦鄒山) ヲ (伽鄒山) =